

投稿

### (続) 退職慰労旅行の実態

各方面で747が無くなり便数や席数の減ったことは確かです。実際は空いていてもE Fの予約枠をゼロにしているのが実態です。

たとえば2ヶ月先の便で空席約30席で  
たとえば3ヶ月先の便で空席約40席以上でも (なんと空席率5割以上)  
予約できません。

担当者は「空いた便はありません」と丁寧に案内してくれますが 実際は空いています。

慰労旅行の申請書の裏には  
予約については 「ビジネスクラスの予約が出来ます」 が満席の場合はエコノミークラスになります。

と書いてありますが正確な説明ではありません。正確には「ビジネスクラスはいくら空席があってもスタンバイ扱いです。最終的に出発1週間前に予約OKとするかどうか決められます。したがって帰りの便の予約については出発した後、現地から問い合わせてください。」が正しい案内です。もちろん座席はバラバラです。

なお20日前が期限の航空券の発券についての案内も 以下の通りにすべきです。  
申請書は書き換えが出来ますが一旦発券した航空券は書き換えが出来ません。したがってとりあえず空席待ちのままで申請書を出してください。大体1週間前に発券部署と連絡を取りその時点で発券するかどうか決めてください。つまりその時点で予約取れなくても発券して「最後まで待つ」のか または別の時期か別の行き先に変更するかを (その場合申請書は出しなおります) 判断します。

要するに退職慰労旅行といってもこれまでのEFとなんら変わらないということですね。ホテルなどはネットでキャンセル条件がゆるいものを探すほうが良いと思います。以上、今時学生向けでもないかぎり市場価値はゼロに近いですね。

10B より